

研究課題名	房室結節回帰性頻拍における微小電極を用いたアブレーションの有効性と安全性を評価する研究
研究期間	実施許可日～2025年6月30日
研究の対象	2021年1月1日～2025年3月31日の期間において、発作性上室性頻拍に対するカテーテルアブレーション治療を施行された患者さんが対象です。
研究の目的・方法	研究目的：微小電極を搭載した新しいアブレーションカテーテルを用いた、房室結節回帰性頻拍におけるカテーテルアブレーションが、従来のアブレーションカテーテルよりも効果的かつ安全に実施できるかを検討します。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、新規カテーテルを使用した治療群と従来のカテーテルを使用した治療群について比較検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、アブレーション治療の詳細・結果等、個人が特定できないよう匿名化して使用します。 試料：使用しません。
外部への試料・情報の提供	ありません。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院循環器内科 教授 中野 由紀子
その他	利益相反はありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

	<p>広島大学病院 循環器内科 担当者：クリニカルスタッフ 坂井 拓海 教授 中野由紀子 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-1564</p>
--	--